



衆議院日本国憲法に関する調査特別委員会ニュース

第164回国会

H18.1.20 Vol.07(「衆議院憲法調査会ニュース」からの通番Vol.99)
発行：衆議院憲法調査特別委員会及び憲法調査会事務局

1月20日に、第1回の委員会(通算7回目)が開かれました。

1.日本国憲法に関する調査特別委員会の設置

1月20日(金)の衆議院本会議において、日本国憲法に関する調査特別委員会を設置することに決まりました。

設置目的：日本国憲法改正国民投票制度に係る議案の審査等及び日本国憲法の広範かつ総合的な調査(国会法第102条の6の調査をいう。)を行うため

2.委員長の互選が行われ、中山太郎君が委員長に当選しました。

中山太郎委員長の就任挨拶

この際、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま、委員各位の御推挙によりまして、引き続き本特別委員長の重責を担うことになりました。まことに光栄に存じます。

ご承知のとおり、本委員会は、日本国憲法改正国民投票制度に係る議案の審査等及び日本国憲法の広範かつ総合的な調査を行うため、先の第163回国会に設置された委員会であります。

前身ともいふべき憲法調査会における様々な調査を踏まえながら、憲法改正国民投票制度を中心に活発な議論をしております。

その主な内容としては、投票権者の年齢として18歳以上又は20歳以上のどちらがふさわしいか、案文や投票方法の周知はどのようにして行うか、メディアに対する規制や訴訟が起きた場合の問題点等投票制度の多岐にわたる論点について、様々な議論がなされました。

また、昨年の11月には、本委員会の委員で構成された欧州各国国民投票制度調査議員団がオーストリア、スロバキア、スイス、スペイン及びフランスに派遣され、議会・政府関係者及び研究者等との意見交換を行いました。

これにより、実際に国民投票を経験している訪問各国の実情を知ることができ、投票制度そのものへの理解が一層深まったものと存じます。

なお、この調査の概要につきましては、後にしるべき報告をさせていただきたいと考えております。

憲法調査会を含めたこれまでの議論の中で、憲法改正国民投票制度の整備が急務である旨の意見は数多く述べられてまいりました。

憲法制定権力の担い手たる国民が、その権利を行使する制度を早急に整備することは立法府としての責任であり、改正に対する国民の主権を回復し真の国民主権を具現化することは国民の代表者としての使命であります。

今国会におきましては、本委員会に懸けられた国民からの期待に応えるべく、委員各位のさらなる御指導と御協力を仰ぎながら、公平かつ円満な委員会運営に努め、この与えられた重責をしっかりと

りと果たしてまいり所存でございます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

3.理事の互選が行われました。

以下の8名が理事に当選しました。

愛知 和男君(自民) 近藤 基彦君(自民)
福田 康夫君(自民) 船田 元君(自民)
保岡 興治君(自民) 枝野 幸男君(民主)
古川 元久君(民主) 斉藤 鉄夫君(公明)

委員の異動

議長において、次のとおり委員の辞任を許可し、その補欠を指名しました。

辞任 補欠
亀井 久興君(国民) 滝 実君(国民)
(1月20日付)

意見窓口「憲法のひろば」

日本国憲法に関する調査特別委員会では、日本国憲法改正国民投票制度及び日本国憲法に関して広く国民の意見を聴くため、意見窓口『憲法のひろば』を設けています。

衆議院憲法調査会発足時(平成12年2月)より寄せられた意見の総数及びその内訳

- ・受付意見総数：2747件(1/20現在)
- ・媒体別内訳

葉書	1449	封書	538
FAX	461	E-mail	299

- ・分野別内訳

前文	227	天皇	116
戦争放棄	1617	権利・義務	82
国会	45	内閣	45
司法	23	財政	19
地方自治	16	改正規定	27
最高法規	13	その他	1347

複数の分野にわたる意見もございますので、分野別内訳の総数は、受付総数とは一致しません。

【意見窓口「憲法のひろば」の宛先】

FAX 03-3581-5875
E-mail kenpou@shugiinjk.go.jp
郵便 〒100-8960 千代田区永田町1-7-1
衆議院日本国憲法に関する調査特別委員会「憲法のひろば」係
いずれのご意見も、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して下さい。

衆議院日本国憲法に関する調査特別委員会名簿（H18.1.20 現在）

委員長			
中	山	太	郎君（自民）
理事			
愛	知	和	男君（自民）
福	田	康	夫君（自民）
保	岡	興	治君（自民）
古	川	元	久君（民主）
近	藤	基	彦君（自民）
船	田		元君（自民）
枝	野	幸	男君（民主）
斉	藤	鉄	夫君（公明）
委員			
井	上	喜	一君（自民）
石	破		茂君（自民）
越	智	隆	雄君（自民）
加	藤	勝	信君（自民）
柴	山	昌	彦君（自民）
棚	橋	泰	文君（自民）
中	野	正	志君（自民）
葉	梨	康	弘君（自民）
林			潤君（自民）
二	田	孝	治君（自民）
三	ッ	矢	憲生君（自民）
安	井	潤	一郎君（自民）
吉	田	六	左工門君（自民）
小	川	淳	也君（民主）
北	神	圭	朗君（民主）
仙	谷	由	人君（民主）
田	中	眞	紀子君（民主）
平	岡	秀	夫君（民主）
太	田	昭	宏君（公明）
笠	井		亮君（共産）
滝			実君（国民）
伊	藤	公	介君（自民）
遠	藤	武	彦君（自民）
大	村	秀	章君（自民）
河	村	建	夫君（自民）
高	市	早	苗君（自民）
渡	海	紀	三朗君（自民）
野	田		毅君（自民）
早	川	忠	孝君（自民）
平	田	耕	一君（自民）
松	野	博	一君（自民）
森	山	眞	弓君（自民）
山	崎		拓君（自民）
岩	國	哲	人君（民主）
逢	坂	誠	二君（民主）
鈴	木	克	昌君（民主）
園	田	康	博君（民主）
筒	井	信	隆君（民主）
石	井	啓	一君（公明）
榭	屋	敬	悟君（公明）
辻	元	清	美君（社民）

このニュースは、衆議院日本国憲法に関する調査特別委員会における議論の概要等を、簡潔かつ迅速にお知らせするために、事務局の責任において要約・編集し、原則として、開会の翌日に発行しているものです。
正確かつ詳細な議論の内容については、会議録をご参照ください。